

「第7回HAMURAメリーリボン演劇祭」

1 目 的 羽村市が中心となり、多摩地域で活動する演劇関係者及び活動支援者が一堂に会することのできる機会を提供することで、関係者同士の交流を図り、演劇の質の向上及びその発展、並びに文化の創造と高揚を図ることを目的とする。

(実施経緯) 市内の中学校の演劇部をはじめ、アマチュア劇団は活動の成果を発表する機会が少なく、また、公演では集客に苦勞している実情がある。関係者は努力をしているが、劇団のメンバーは若者や高齢者で、運営面では財政的余裕がなく、宣伝、会場確保に経費をかけるのが難しい状況にある。これらの現状から、教育委員会として一層の演劇活動の発展及び若者等の活動を支援するため演劇祭を企画し、会場の提供及びチラシ等の経費を公費で負担するなど取り組みを進め、平成28年度の第1回では5団体であった出演団体も回数を重ねるごとに増え、また、例年の事業として市民に定着しつつある。(※第6回は新型コロナウイルスの影響により観客は参加者のみとし、後日Youtubeにて限定公開)

2 名 称 第7回HAMURAメリーリボン演劇祭

*メリーリボンの意味

メリー：陽気な 笑い楽しむ お祭り気分の

リボン：出会 絆 結びつき

全体の意味としては、演劇を通して人と人が出会い絆を強くすることで、陽気で元気になる時間と空間をプレゼントする。

3 実施日 2022年7月16日(土)、17日(日)

4 会 場 羽村市生涯学習センターゆとろぎ 小ホール(252席)

5 対象者 多摩地域で活動している学校の演劇部および演劇団体

※第7回出演団体：11団体(予定)

羽村市立羽村第一中学校演劇部/都立羽村高等学校演劇部/都立五日市高等学校演劇部/
都立福生高等学校演劇部/劇団宙/演劇集団銀のすず2号/朗読劇の会ひびき/
ひろ+たく企画/英語で朗読・朗読劇PASTIME/都立昭和高等学校演劇部/
都立青梅総合高等学校演劇同好会

6 内 容

- ・演劇の上演、鑑賞
- ・参加費(団体)：無料
- ・入場料：無料

7 主催者 羽村市教育委員会